

平成 27 年 5 月 19 日

報道各位

株式会社榛原
住友不動産株式会社

日本橋交差点角に誕生した新たなランドマーク「東京日本橋タワー」の敷地内
日本橋の地で歴史を刻み日本の伝統文化を伝え続ける
創業 200 年 和紙舗「^{はいばら}榛原」装い新たに移転開設

株式会社榛原は、文化 3 年（1806 年）の創業以来、日本橋の地で 200 年にわたり商いを続けてまいりました。今般、住友不動産株式会社や大同生命保険株式会社をはじめ複数の協同事業者と開発を進めている大規模複合開発「日本橋二丁目地区北地区」計画の中核となる「東京日本橋タワー」敷地内にて、平成 27 年 5 月 20 日(水)に店舗を移転開設することといたしましたので、お知らせします。

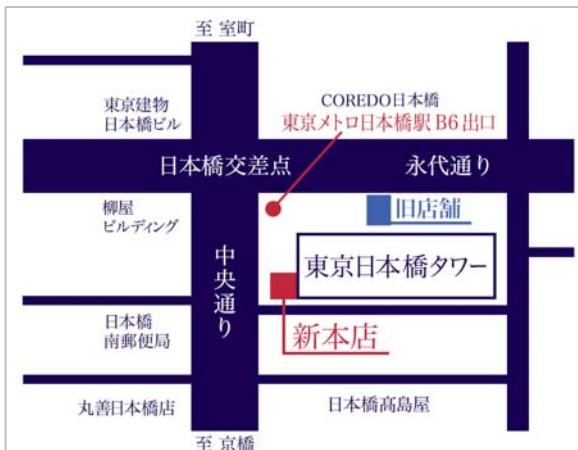
「榛原」は、創業より五街道の起点となり、水上交通の利便性も高く、全国各地の人や物資が集まり栄えた街“日本橋”を拠点とし、滑らかな紙肌と光沢を特徴とする良質な和紙“雁皮紙(がんびし)”を初めて江戸の町で売り出し一世を風靡した事を創業の礎に、諸国名産紙や意匠を凝らした紙製品を扱ってまいりました。



<昭和 5 年竣工 旧榛原ビルディング>



<「榛原」新店舗外観>



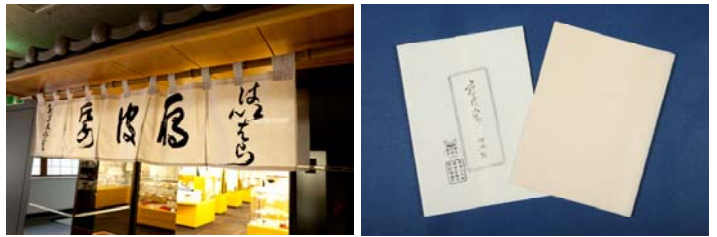
<新旧店舗位置図>

今般の開発に伴い、数々の老舗と最先端の大規模複合ビル、商業施設が立ち並ぶ日本橋の“伝統継承と進化”を象徴するような装いの店舗としました。今後においても、代々受け継がれてきた「和紙そのものをお売りするだけでなく、“和紙のある暮らし”をお伝えする」という志のもと、商いを続けてまいります。これまでご愛顧いただいたお客様をはじめ、国際都市を目指す「東京」の中心地にて、さらに増加が見込まれる諸外国のお客様など、より多くの方々へ、和紙を通じて日本の生活文化をお伝えするよう努めてまいります。

<和紙舗「榛原」の歴史概要>

1. 和紙舗「榛原」創業の礎

榛原は、文化三年（1806年）の創業以来、200年にわたり日本橋の地で商いを続けてまいりました。「雁皮紙榛原」の暖簾（のれん）が示すように、江戸の時代に雁皮紙を売り出し、一世を風靡した事が創業の礎となります。



<榛原の「暖簾」と「雁皮紙」>

2. 日本初を刻んできた歴史

明治の文明開化期には、日本で初めて和紙を輸出、また1873年のウィーン万国博覧会、1878年パリ万国博覧会を初め、各種博覧会にも和紙製品を出品し、褒状を授与されました。ヨーロッパに渡った榛原製千代紙は、現在でもイギリスのV&A美術館、グラスゴー美術館、フランスのパリ装飾美術館などに保存されております。さらに、明治の郵便創業期には、民間で初めて官製はがきや郵便き便箋を作成し、手紙文化の発展にも寄与いたしました。

大正期に入り、産業の発展とともに新しく輸入された外国製の計測器に使用する計測用紙の開発が求められるようになると、榛原は従来の印刷技術を礎に研究を重ね、大正8年に計測記録紙の製造に成功しました。昭和39年（1964年）には計測記録紙の印刷工場を設け、生産体制をさらに強化し、その品質の高さから米アポロ計画（アポロ11号）に採用され、現在も国内、さらに諸外国からも多数の注文を頂いております。



<明治六年制作の官製はがき(二つ折り葉書)>

<方眼紙の見本帳と製造している計測記録紙>

3. 無形文化遺産にも登録された「日本の伝統技術」

現在は、「和紙そのものを売るだけでなく、「和紙のある暮らし」を伝える」という志のもと、2014年11月に国連教育科学文化機関（ユネスコ）が無形文化遺産に登録した「和紙、日本の手漉き和紙技術」の対象とされた本美濃紙、石州半紙、細川紙をはじめ、全国の良質な和紙を販売しております。また、木版摺りの金封、便箋などの伝統技術を維持しつつ、柴田是真や、河鍋暁斎、川瀬巴水、川端玉章、竹久夢二など各時代を代表する絵師に図案を依頼した千代紙、団扇、便箋などの図案の復刻にも取り組んでおります。



<榛原千代紙>

<「榛原」のさまざまな和紙製品>

<榛原千代紙で仕立てた小箱>

<株式会社榛原 会社概要>

会社名：株式会社榛原（はいばら）

所在地：東京都中央区日本橋二丁目 7-1

代表者：代表取締役 中村達男

創業：文化3年(1806年)…大正8年2月、株式会社に改め今に至る

- 事業：1. 和紙関連事業…和紙、和小物などの企画、製作、販売
2. 計測記録紙事業…温度、湿度など記録用紙の商品開発、製造、販売
3. オフィスサプライ…ビジネスシーンで扱われる伝票、事務用品、文具等の販売

[参 考 : 「東京日本橋タワー」概要]

- ・「日本橋二丁目地区北地区」計画の中核を成す地上 35 階建て、高さ 180m の超高層棟
- ・事務所、店舗、多目的ホール、貸会議室で構成する大規模複合ビル
- ・「日本橋」駅直結、「東京」駅 6 分、「三越前」駅 3 分の 3 駅 20 路線利用可能
- ・免震と制振を組み合わせたハイブリッド構造
- ・主用途となるオフィスは基準階約 820 坪の整形無柱空間
- ・万が一の停電時もオイルタンクに貯蔵された重油、中圧ガスで発電供給、BCP 強化
- ・「東京日本橋タワー」竣工：平成 27 年 4 月、街区全体竣工予定：平成 29 年

【詳しくはこちら:ニュースリリース・日本橋交差点角、駅直結の新ランドマーク「東京日本橋タワー」本日竣工】

⇒http://www.sumitomo-rd.co.jp/news/files/1504_0003/tokyo_nihonbashitower2015_0401.pdf

<現地案内図>



<「東京日本橋タワー」、「はいばら」店舗 位置図>



<東京日本橋タワー外観※>

※手前のビルは解体し、二期工事にて低層の商業施設棟を建設する予定

<本件に関する報道関係者の方からのお問い合わせ先>

【和紙舗「榛原」について】

株式会社榛原 広報担当 中村陽子 TEL/080-7694-0762

【「日本橋二丁目地区北地区」計画、「東京日本橋タワー」について】

住友不動産株式会社 広報課 住友 TEL/03-3346-1042